

充実した新図書館建設を「公共施設再編方針」の見直しに当たつて

①公共施設再編方針の抜本見直しは、何をどう見直すのか。②どこで検討するのか。③図書館の整備は図書館法や基準、市民要望を反映できるようすべき。

答 ①個別の施設について現状と課題を整理し、実行性のあるプログラムを作成。②府内検討委員会を設置。③公共サービスと財政負担のバランスも考慮。

問 ①現在の実施状況は。②要望の多い増便、バス停の新設の考えは。③都道114号線開通後のこまバスのルート新設を。④運行計画再検討の今後の進め方。

答 ①運行開始から3年半経過、乗車率も着実に増加。②調査結果を踏まえ、可能な範囲で実現していきたい。③全体的な検証を行う中で検討④調査結果を分析し、検討していく。

問 ①中長期のロードマップのような計画もつくるべきとの考えについては。②マイナンバー制度の影響を受ける業務システムについては、どのように解決するのか。

答 ①市ホームページへの要望に対してもどのように対応する予定か。②聴覚障がい者、視覚障がい者に対する読み上げ、文字拡大等はいつごろの対応を目指しているのか。

問 ①市ホームページへの要望に対してもどのように対応する予定か。②聴覚障がい者、視覚障がい者に対する読み上げ、文字拡大等はいつごろの対応を目指しているのか。

答 ①運営サポート業者と協議し、利用しやすいものにしていく。②各種機能を検証して導入に向けて検討中。

問 ①市のこれまでの財政規律と財政基準とは。②今後において、財政規律と財政基準の維持をどのように図るのか。③積極的な情報提供に向けた今後の取り組みについての考えは。

答 ①目標設定はあるが、財政規律や基準として特別に規定したものはない。②規律等に対する結果を公表する。③市民目線に立った積極的な情報提供と情報共有化を進めていく。

問 ①避難訓練においても実際にシステムを利用して実際に行なうべきとの考えについて。②災害時要援護者支援システムなどの命を守る対策について市長の考えは。

答 ①現場に応じたシステム運用訓練は必要。②安心、安全に暮らし続けるまちの実現を目指すことは、市民の命を守ることにつながる。スピーデ感を持つて改善に取り組む。

問 ①和泉多摩川緑地水道局の資材置き場へ防災機能を取り組みは。②通学路の安全対策として駒井大通りの危険箇所について安全対策を講じるべき。

答 ①中長期計画として取り組む施策については、計画の検討として盛り込む。②改修や更新の際に、担当部署等と十分に検討を行い計画的な改修を実施していく。

答

①中長期計画として取り組む施策については、計画の検討として盛り込む。②改修や更新の際に、担当部署等と十分に検討を行い計画的な改修を実施していく。

①決定的な原因は不明である。②23年度発見率は0.09%。③危険度の高い人に精密検査を受けていたく検査と認識。④国や都に補助を要望、関係機関との協議など。

①胃がん検診の検診率低下の原因。②胃がん検診による早期発見率、今後の取り組み。③ピロリ菌ABCリスク検査に対する市の認識。④検診率50%に向けた今後の取り組み。

①今年度中に現況調査を完了し、具体的な計画策定を進めていく。②現在、市内の通学路で計画的に路側帯内カラーブラッジを実施。当該道路も今後施工時期について検討していく。

①6月24日に執行された市長、市議補欠選挙の市民苦情について

①水道局資材置き場（元和泉）、水道道路の解決について。②水道局資材置き場（元和泉）、水道道路の解消について。③抜本的な行政改革に、必要と思われるものは何か。④高い目標にチャレンジする意欲も期待、導入にリーダー、そういう資質が必要。

①胃がん検診の検診率低下の原因。②胃がん検診による早期発見率、今後の取り組み。③ピロリ菌ABCリスク検査に対する市の認識。④検診率50%に向けた今後の取り組み。

①胃がん対策について

－原因はピロリ菌

①胃がん検診の検診率低下の原因。②胃がん検診による早期発見率、今後の取り組み。③ピロリ菌ABCリスク検査に対する市の認識。④検診率50%に向けた今後の取り組み。

①市長、市議補欠選挙で数多くの市民苦情（4年前の選挙でも同じ苦情）に対して、主な苦情と選管としてどのような対応、指導をしたのか。

①投票依頼の電話等についての選挙でも同じ苦情）に対して、主な苦情と選管としてどのような対応、指導をしたのか。

①「ラジオ体操」を推進すべきと思うが。②健康、暑さ対策の観点から公共施設での緑茶提供の検討を。③健康診断受診率向上策は。④健康施策についての市長の考え方。

①事業等に取り組めるか

①公共施設再編方針の抜本見直しは、何をどう見直すのか。②どこで検討するのか。③図書館の整備は図書館法や基準、市民要望を反映できるようすべき。

答 ①個別の施設について現状と課題を整理し、実行性のあるプログラムを作成。②府内検討委員会を設置。③公共サービスと財政負担のバランスも考慮。

問 ①市ホームページへの要望に対してもどのように対応する予定か。②聴覚障がい者、視覚障がい者に対する読み上げ、文字拡大等はいつごろの対応を目指しているのか。

答 ①運営サポート業者と協議し、利用しやすいものにしていく。②各種機能を検証して導入に向けて検討中。

問 ①市のこれまでの財政規律と財政基準とは。②今後において、財政規律と財政基準の維持をどのように図るのか。③積極的な情報提供に向けた今後の取り組みについての考えは。

答 ①目標設定はあるが、財政規律や基準として特別に規定したものはない。②規律等に対する結果を公表する。③市民目線に立った積極的な情報提供と情報共有化を進めていく。

問 ①地域防災計画修正の今後の予定②女性の意見要望はいつ反映されるのか。③防災士の資格に対する必要性の認識④外部評価委員会の提言に対する対処⑤今後の防災士の増員は。

①素案を今年度中に策定。②ワークショップ会議。

①高橋市長は選挙公約で公施設再編方針は抜本的に見直すと言った。この計画の目玉は三中を旧四小に移転するものが、三中の移転について見直しをするのか。

①前市長は現地に1回も行かなかつたが、新市長はぜひ現地に行つてもらいたい。

②「被災地は学び・研修の場」ということでもあるので修学旅行先に検討してはどうか。

①東京都市長会で仙台市を視察。災害対策上有益な情報収集のため今後も行きたいたい。

②教育委員会でも議論していきたい。

①高いと言われる医療費、国保税及び料の現状。②

①和泉多摩川緑地水道局の資材置き場へ防災機能を取り組みは。②通学路の安全対策として駒井大通りの危険箇所について安全対策を講じるべき。

①硬直化している財政を立て直し、余計な借金をふやさず新しいまちづくりを始める」と述べているが具体的には。

①高いと言われる医療費、国保税及び料の現状。②

①高いと言われる医療費、国保税及び料の現状。②